



本年もよろしくお願い致します。



新しい1年が始まりました。保護者の皆様におかれましては、旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年におきましても引き続き、本校の教育活動へのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

元日に発生した「令和6年能登半島地震」により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。厳しい環境の中で一生懸命頑張っている人々がいるということを常に思いながら、自分に厳しく子供たちとともに頑張っていこうと思います。学校も再開できないところや、避難所になっているところもたくさんあり、勉強どころではないでしょう。家族や自分の周りの知人をなくし、心に傷を負ったままの人がたくさんいます。余震も続いています。今後、私たちが住んでいる和歌山でも大きな災害が起こることも考えられます。時間と共に風化させずに、防災に対する意識を高め準備を行っていく必要があると思います。

冬休みを終え、いよいよ3学期が始まりました。静かだった校舎は、子どもたちの元気な声もどってきました。今学期は大変短い学期ですが、今の学年のまとめをしたり、次の学年に上がる準備をしたり、各学年とも着実に基礎を積み上げ締めくくるとても大切な学期となります。一日一日の学習や生活を大切に、充実した3学期にしてほしいと思います。次年度に、「確かに繋げる力」を育てることを大切にして、教職員一同力を合わせて努めてまいります。

さて、今年は辰年です。十干十二支（じっかんじゅうにし）では「甲辰(きのえたつ)」にあたります。一説によると「甲辰」は「植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていく」という意味があり、そこから「昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する」という縁起のよさがあるのだそうです。子供たちにとってさらなる飛躍の年になるよう保護者の皆様、地域の皆様には、昨年同様お力添えをいただきますよう心からお願い申し上げます。



「野球しようぜ！」大谷翔平選手からのプレゼント



米国メジャーリーグ・ドジャーズとの契約が決まった大谷翔平選手からグローブが届きました！大谷選手のサインと「野球しようぜ！」のメッセージが入っています。また、大谷選手からの手紙が添えられていて、「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」と大谷選手の想いが綴られています。そして、最後に「野球しようぜ。大谷翔平」と締めくくられています。グローブを手にした子供たちが、大谷選手の想いを受け取り、それぞれの夢に向かって進んでくれることを願っています。児童のみなさん、いただいたグローブは仲良く大切にに使わせていただきましょう。





の行事予定



1日(月)元日

15日(月)安全点検



6日(土)うちどくの日

クラブ(3年クラブ見学)



8日(月)成人の日

16日(火)ALT



9日(火)3学期始業式

スクールカウンセラー



10日(水)給食開始

17日(水)劇団四季観劇(6年)



いじめなくそうデー

20~21日(土・日)市科学作品展

身体計測(4・5・6年生)

20日(土)県PTA指導者研修会

書初会清書(17日まで)

24日(水)エプロンママの読み聞かせ



11日(木)身体計測(1・2・3年)

※各行事が変更・中止になることが



12日(金)登校指導

ございます。ご了承ください。

3学期の主な行事

2月 2日(金)新入児説明会

3月 18日(月)卒業式

13日(火)授業参観

22日(金)3学期終業式

17日(土)子どもセンター事業

29日(金)離任式

29日(木)6年生お別れ遠足

◎GIGA スクール端末の夜間利用制限について

児童の心身の健康に配慮し、ブラウザを使用する機能(インターネット検索・Youtube 視聴・スライド等)に関して、1/12(金)より 22:00~6:00の夜間利用制限が始まります。

5分前「まもなく利用禁止の時間帯です」

2分間隔で「夜間の利用はひかえましょう」

という表示が出てきますが、故障ではありません。



学校では冬場も水道の水でぞうきんを洗っています。ぞうきんを少しでもきれいにしようと、みんな冷たい水でごしごし。手は赤くなっています。「水を使ったら手を拭かないとひび割れるよ」と声をかける毎日です。

どうして手を拭かなければいけないのでしょうか。水が飛び散るからだけではありません。

餅をイメージしてください。つきたての餅はとてもやわらかく、両手で引っ張って伸ばしてもひびは入りません。ところが、鏡餅のように餅をずっとそのまま放っておくと、ひびが入ってしまいます。これは、餅の表面が乾燥するからです。気温が下がると、空気の中に蓄えられる水分量も下がる、つまり空気も乾燥します。すると、水は高いところから低いところへ移動しようとするので、餅の表面の水分も空気の方に移動します。結果、表面が乾燥し、引っ張る力に負けてひび割れができると考えられています。

皮膚においても同じことが起こります。皮膚からうるおい(水分)が失われて乾燥した状態が続くと、ひびが入りやすくなります。そこへ、指の曲げ伸ばしなどで皮膚が伸ばされると、その力に皮膚表面の弾性力が耐えられず、ひびが入ってしまうのです。指関節の伸側(関節などの折れ曲がる側とは反対側、外側になる部分)にひび・あかぎれが起こりやすいのはそのためです。

まだまだ冷たい水を触る季節は続きます。ぜひハンカチを持ってきてください。

